

## 利用規約

本規約は、全ユーザーが本サービスを利用することによる「翻訳の潤滑化」「翻訳トラブルの減少」の補助的役割を担うことを目的としています。

### 第1条（規約の適用および定義）

1. この「一括見積り翻訳」サービス利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、ワールドアイ株式会社(以下、「弊社」といいます。)が運営・提供する「一括見積り翻訳」サービス（以下、「本サービス」といいます。）を利用する個人及び法人（以下、「ユーザー」といいます。）と弊社との関係を定めるものとします。また、本規約は、本サービスの利用に関して生ずる全ての関係について適用されるものとします。

また、「コンテンツ」とは、本サービスを利用してユーザーが入力した原文、又は翻訳者が入力した翻訳文などの情報、見積り内容、依頼者と翻訳者との質疑応答などの日々更新される情報と、ウェブサイト上で弊社が提供する全ての情報をいいます。

### 第2条（規約の変更）

1. 弊社は、利用者の事前の承諾なく本規約を変更することができるものとします。この場合に、本サービスの利用条件は、変更後の本規約によるものとします。

2. 変更後の本規約は、弊社が別途定める場合を除き、本サービスの **Web** サイト上に表示した時点より効力を生じるものとします。変更後の内容については、利用者が自らの責任において、本サービスの **Web** サイト上で確認するものとします。利用者は、弊社に対して、変更の不承諾又は不知によるいかなる損害も申し立てることはできないものとします。

### 第3条（弊社からの通知）

1. 弊社は、本サービスの **Web** サイト上での掲示や電子メールの送付、その他弊社が適当と判断する方法により、ユーザーに対し随時必要な事項を通知します。

2. 前項の通知は、**Web** サイト上への掲示、又は電子メールで行い、**Web** サイト上に掲示又は電子メールを送信した時点より効力を発するものとします。

### 第4条（ユーザID、パスワード）

本サービスの利用に関しては、全ての規約への同意を必要とするものとし、ID・パスワードは規約へ同意した者のみに発行されます。

### 第5条（反社会的勢力の排除）

反社会的勢力あるいはその関係者による本サービスの利用を禁じます。  
ユーザーは、本サービスの利用にあたり、自らが反社会的勢力またはその関係者でないこ

とについて保証するものとします。万一、ユーザー登録後、あるいは本サービスを利用後に、反社会的勢力あるはその関係者であることが判明した場合には、登録を抹消し、利用停止とします。

#### 第6条（免責事項）

弊社は、以下の事実に付随する如何なる損害においても賠償責任を負いません。

- ・ 誤訳・納期遅延が原因で発生した損害
- ・ サーバーの不具合や、不正アクセスによりシステムが正常に稼働ができないことによる発生した損害
- ・ 何らかの事情で本サービスが継続できなくなったことによる損害
- ・ ID・パスワード及びクレジットカードなどの不正利用による損害
- ・ その他、本サービスに関するあらゆる事項に関連する、その他のあらゆる損害

#### 第7条（利用者の責任及び注意義務について）

1. ユーザーは、自己の責任に基づき本サービスを利用するものとし、ユーザーが公開するコンテンツについて、全ての責任を負うものとします。
2. 利用者は弊社に対し、他人の著作物を使用したことなどが原因で紛争、損害賠償の請求などが起こった場合の損害、責任について一切を免責するものとします。
3. 利用者は弊社に対し、本サービスに必要な「ユーザ ID」と「パスワード」を、利用者を除く第三者に盗用され、利用者のコンテンツの改変や、盗み見たことなどが原因でクレーム、紛争、損害賠償の請求などが起こった場合の損害、責任についても一切を免責するものとします。

#### 第8条（禁止行為）

利用者の本サービスの利用にあたって、弊社は以下の行為を禁止します。利用者がこれらの禁止行為を行った場合、利用者に通知することなく、弊社は該当する内容のデータを削除することができ、また、禁止行為を行った者の利用を制限することができるものとします。ただし、弊社は、当該データ等を掲載停止又は削除する義務を負うものではなく、データの削除及び利用制限等の処分につきまして弊社に説明の義務はないものとします。

- ・ 本規約に反する行為
- ・ 法律・規則・条令等の制定法に反する行為
- ・ 公序良俗に反する行為
- ・ 利用者以外の自然人・法人・団体・組織等の第三者に成りすます行為
- ・ 本サービスの運営を妨げる行為
- ・ その他弊社が不適切であると判断する行為

第9条（利用者のデータの保存について）

1. 利用者は、自己の作成したコンテンツを構成するテキストやその他のデータなどについて、自己の責任において保存するものとします。弊社サーバー側では、これらのデータの保存内容について保証しないものとします。
2. 利用者は弊社に対し、本サービスで保存するデータの消失やサーバーの稼働停止によりクレーム、紛争、損害賠償の請求などが起こった場合の損害、責任について一切を免責するものとします。

第10条（準拠法）

本規約に関する準拠法は、日本法とします。

第11条（管轄裁判所）

弊社と利用者は、本規約に関連する紛争について、その訴額に応じて、東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。